

平成27年10月16日

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク

運営委員長 須田 春海 様

副運営委員長 中井 八千代 様

キリン株式会社
お客様相談室
室長 坂倉 忠夫



拝復 清秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

キリンビール社長布施宛に頂戴いたしましたご質問につきまして、社長はじめ社内共有のうえ、キリン株式会社お客様相談室より以下のとおりご返答申し上げます。

1. 今回のハイバリアPETボトル入りビールは、会員限定の宅配のみに使用するものですか。

(回答) 会員限定の宅配のみに使用します。

2. 今回の宅配が消費者に支持された場合に、店頭販売へと拡大することはありますか。

(回答) 店頭販売へと拡大する予定はございません。

3. 会員限定の宅配なので、空ボトルは回収が前提であると思いますが、どのように実行しますか。

(回答) お客様のライフスタイル、ハンドリングおよび飲用後の廃棄の利便性等を考慮し、ワンウェイのPETボトルでご提供しております。飲用済みのPETボトルを会員様居住の市町村のルールに沿って排出していただいています。

4. さらに、ハイバリアPETボトルの容器を強化して、リユースすることをご検討いただけますか。

(回答) PETボトルは香気を吸着する特性があります。例えば飲み残しがあった場合、カビが繁殖し、カビ臭がボトル内壁に吸着される可能性があります。吸着されたカビ臭は洗びんしても除去できず、次の商品へ溶出して異臭となります。

キリングループは、容器の採用に当たっては、内容物の品質保持・安全衛生と容器包装自体の安全性、製品情報の適正表示を前提に、環境適性、お客様の使いやすさ、輸送効率、経済性、お客様の購入・飲用形態、販売形態および内容物の特性を考慮しています。

従いまして、本商品については、使用済みのPETボトルをリユースする予定はございません。

末筆ではございますが、須田様、中井様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

敬答